

当社コメント

(敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合 追加調査評価会合の開催)

本日午後、原子力規制委員会の「敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合 追加調査評価会合」が開催された。本日の会合は、1月に実施された現地調査を踏まえた有識者からの見解の説明が中心で、当社は本日その場で初めてお伺いしたものであることから、本件の論点との関係の整理、確認に止め、詳細な説明は次回以降の会合で行うこととされた。

当社としては、できる限り早急に回答をとりまとめ、提出したいと考えており、今後の科学的、技術的な議論に真摯に会社を挙げて全力で対応していきたいと考えている。

なお、本日の会合では、当社から、以下の3点についてお願いをした。

【お願い事項】

- ・ 第1は、当社の昨年7月の報告書等で示す観察事実やデータ等の調査結果について、一つ一つ詳細に検討して頂くとともに、当社の見解の妥当性を検証するために、当社及び幅広い分野の専門家も交えて、科学的、技術的な議論を十分に行い、具体的な根拠を示した上で、科学的、技術的に納得できる結論を改めて出して頂きたいこと。
- ・ 第2は、本日の会合で有識者の方々から頂いたご見解については、当社として初めてお伺いしたものであり、本日はその趣旨を本件調査に係る論点の関係で整理、確認させて頂くことに止まったので、詳しくは次回以降に丁寧に説明させて頂きたいこと。
- ・ 第3は、今後の審議の具体的な進め方やスケジュールについて、前広にお示し頂きたいこと。

以 上